

令和7年度

市町村議会議員研修 [3日間コース] 社会保障・社会福祉

今回は、社会保障、生活困窮者支援、介護予防、地域共生社会、子育て支援をテーマに取り上げて3日間の研修を実施します。

「2025年問題」や「2040年問題」等、かつて経験したことのない少子・超高齢社会下の人口減少が進展する中で、これらに対応した社会保障・社会福祉の見直しが求められています。

本研修では、現在の状況や制度を理解したうえで、上記のテーマに関する講義や事例などを通して、現在の地域における福祉を取り巻く諸課題について考えます。

共催：全国市議会議長会 後援：全国町村議会議長会

開催要領

日 程

令和7年6月30日(月)～7月2日(水) (3日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

市区町村議会議員の皆様

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。
令和6年度市町村議会議員研修[3日間コース]社会保障・社会福祉(令和6年7月1日～3日実施)を受講された方もお申込みいただけますが、より多くの方に受講いただくため、申込み人数によっては受講をお断りすることがありますので、ご了承ください。

募集人数

60人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経 費

11,000円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食2回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習及び最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和7年5月19日(月)まで

申込方法

議会事務局を通じて、JAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申込みください。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前を目途に通知をお送りします。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和7年

6月
30日(月)

11:00~

入寮受付・昼食

12:30~

開講式・オリエンテーション

13:00~15:35

講義・意見交換 **社会保障・社会福祉の課題と展望**

慶應義塾大学経済学部 教授 駒村 康平 氏

3日間の最初の講義として、令和6年9月に改訂された「高齢社会対策大綱」の内容にも触れながら日本が直面している地域の現状や課題について明らかにし、持続可能な社会保障政策の実現に向けた、自治体の役割についてご講義いただきます。

15:50~17:00

講義 **生活困窮の実態と対応策のあり方**

大阪公立大学生活科学研究科 教授 垣田 裕介 氏

経済的な困窮をはじめとして、就労・心身の状況、住まいの確保、債務、社会的な孤立など、課題が多様化・複雑化する中で、市町村に求められる生活困窮の実態把握と包括的な支援のあり方について、事例を交えながらご講義いただきます。

17:30~

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

令和7年

7月
1日(火)

9:25~10:35

講義 **まちづくりによる介護予防~武豊町の憩いのサロン事業~**

山梨大学大学院総合研究部生命環境学域 准教授 平井 寛 氏

地域住民との協働で行った高齢者の介護予防を目的とした愛知県武豊町の地域サロンの実施による地域での変化や他自治体で取り入れる場合のポイントなどについて、データを用いながらご講義いただきます。

10:50~12:00

講義 **“10年後の彼と地域を見つめた応援”~未来への下ごしらえ~**

社会福祉法人わたむきの里福社会 理事/

東近江圏域働き・暮らし応援センターTekito-(テキトー)前所長 野々村 光子 氏

滋賀県の東近江圏域働き・暮らし応援センター“Tekito-”で長年就労支援に携わった視点から、当事者への応援方法や、応援するために地域に必要なことなどについてご講義いただきます。

13:00~14:30

講義 **地域共生社会の実現に向けて**

同志社大学社会学部 教授 永田 祐 氏

地域包括ケアシステムの構築や地域丸ごとのつながりの強化など地域共生社会の実現に向けて市町村に求められる役割についてご講義いただきます。

14:45~15:45

講義・事例紹介 **豊田市における地域共生社会の取組について**

同志社大学社会学部 教授 永田 祐 氏

愛知県豊田市よりそい支援課 地域共生・社会参加担当長 安藤 亨 氏

愛知県豊田市で取り組んでいる地域共生社会を推進するための事業などについてご紹介いただきます。

16:00~17:00

意見交換 **地域共生社会の実現に向けて**

同志社大学社会学部 教授 永田 祐 氏

これまでの講義や取り組みを進めている自治体の事例紹介を受けて、自分たちの自治体でできることは何か受講者同士の意見交換を通じて理解を深めます。

9:25~12:00

講義・意見交換 **これからの子ども・子育て支援のあり方~地域包括的・継続的支援に向けて~**

淑徳大学総合福祉学部 教授 佐藤 まゆみ 氏

地域における子ども・子育て支援の現状と課題、2026年から本格始動する「こども誰でも通園制度」等の動向についてご講義いただき、子どもと子育て家庭を地域で包括的・継続的に支えるために市町村に求められることについて、受講者同士の意見交換を交えながら考えます。

12:00~12:15

閉講・事務連絡

令和7年

7月
2日(水)

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。